

Compass

受験は団体戦！

『受験は団体戦』という言葉聞いたことがあると思います。今回はこの言葉の意味について考えたいと思います。人間は周囲に合わせよう、馴染もうとする習性があります。そのため、自分だけが周りとは違う状況では落ち着かなくなり居心地の悪さを感じます。間違っているわけではないのに、「周りとは違う」という状況に人は違和感を覚えます。これが行き過ぎると「同調圧力」となり、少数派の個性や意見を認めないような良くない影響を与える一面もあります。

では、この「周囲に合わせようとする習性」を受験勉強に当てはめましょう。クラスの大多数がおしゃべりしている中、自分だけ勉強に集中するのは難しいと思いませんか？逆に、みんなが集中して勉強している中で、自分だけおしゃべりするのは気が引けますよね。勉強に集中している人が多数派になり、周囲が頑張っている姿を見ると、自分も勉強を頑張ろうという気持ちになります。「やる気を共有」することで、勉強に対して気持ちが前向きになれないときも乗り越えられます。ぜひ、クラス全員で“勉強に集中することが当たり前”という雰囲気を作ってください。一人ひとりが自分の進路を考え、決定していくためには、クラス・学年・学校が安心して生活できる場所であること、安心して学習に取り組める集団であることが絶対条件です。

“あいさつ”から仲間とのつながりを強めて、休み時間と授業の切り替えを行うことができる。“仲間”を大切にすることで、より安心して生活できる集団を学年で支えることにつながる。“授業”を大切にすることで、全員が安心して学習に取り組める集団を支えることにつながる。“あいさつ”“仲間”“授業”という、あたりまえを卒業まで大切にすることで、集団として成長することができ、充実した学校生活を送り、学習に励むことができ、最終的に一人ひとりの進路を支えることにつながります。“あいさつ”“仲間”“授業”を中心として、全員の“あたりまえ”で、1人1人の進路を支えていくことを目標としていきたいと思います。最後まで「一緒に勉強を頑張る仲間」であってほしいです。

「みんなの“あたりまえ”で、1人1人の進路を支えよう」

